

# 御開帳への思い

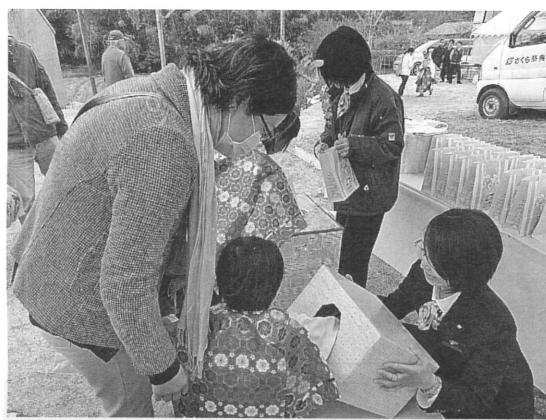
前泊 内田 広子 満徳

昨年は、三十三年に一度の御開帳の年、境内の桜が満開でとてもきれいでした。まるで皆さんをお迎えしているようでした。

主人と私にとつては二度目の御開帳です。一度目は、今は亡き祖父がお寺の総代をしている年でした。私達の子供、長男十歳、次男八歳、長女五歳を連れてお参りしました。当日はあいにくの雨だったと思います。楽しみにしていた稚児行列は出来ませんでしたが、本堂で記念写真を撮って頂きました。三十三年前は、自分の子供の世話をゆっくりと薬師如来様を拝見できませんでした。今でも当時の写真を見ると、とてもかわいかつた子供達がそこにいます。

今回の御開帳の日が近づくにつれ、主人と当日の天気やお手伝いの段取り等の話をすることが多くなりました。前日の準備は、朝九時から本堂で般若心経をお唱えすることから始まり、本尊薬師如来様の扉が開き、一番に拝見する事ができました。

後になりますが、皆様お疲れ様でした。朝日寺の住職さんにとってはお目出度い年でもあります。お孫さんの誕生です。副住職さんの奥様理紗さんも臨月の大きなお腹で一生懸命行事進行のお手伝いをされている姿を見かけ、私達も小雨が降る中でも頑張らなければと思い



## 御開帳のお手伝いをさせて頑いて

尾張 大森千代子

新年あけましておめでとうござい

ます。皆様お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は婦人部の一員として、三十三年ぶりの本尊薬師如来御開帳のお手伝いをさせていただきました。

当日はお稚児さんの着付けのお手

伝い、尾張地区のお稚児さんの先導と、元気いっぱいのお稚児さんと一緒に時間を過ごすことで私も沢山の元気を貰うことが出来ました。

思い返せば、三十三年前の御開帳では長男がお稚児さんに参加させて

ます。

春寒に負けぬ元気な稚児の列  
千代子



## 今回の御開帳でご協力頂いた方々

清水佐伯男	坪 憲	司 山根一成	山本美智子
川野啓一	岩 田 修	川野佐智子	三浦早苗
松井芳隆	山 内 桂 三	吉延兼子	木村千恵子
松井邦康	森 景 昭 二	松下正子	太田恵子
川野一郎	吉 田 勝 彦	俵 佐 由 里	藤 本 幸 子
川野正信	近 藤 倫 敏	川 野 富 仁	大森千代子
坂口勝一	三 浦 直 行	岡 仁 美	朝 倉 鶴 女
木下忠藏	千 種 健 吾	中 井 知 江 子	内 田 清 美 子
木下幸美	山 本 誠	谷 野 和 子	山 田 廉 子
水野金吾	久 本 圭 吾	役 重 廣 子	内 田 広 子
神坂孔彦	山 田 真 加 弘	蓬 玉 枝	
中井敏一	内 田 满 德	山 内 順 子	

いたいたのですが、生憎の雨で行列が出来ず、写真を写しだけになりました。昨年参加されたお稚児さんの中で「着たくない・帰りたい」と泣いていた男の子が居たのですが、三十三年前の息子もこう言って祖母を困らせていたのを思い出しました。

御開帳二日目の六日、年配のご婦人が「県南も寒いんですね」と言われたので「どちらからお参りですか」とお尋ねすると津山からで、今朝の毎日新聞の「三十三年に一度の開帳・朝日寺の薬師如来像」という記事を読んでお参りになりました。

御開帳二日目の六日、年配のご婦人が「県南も寒いんですね」と言われたので「どちらからお参りですか」とお尋ねすると津山からで、今朝の毎日新聞の「三十三年に一度の開

帳・朝日寺の薬師如来像」という記事を読んでお参りに来て下さり、「秘仏の薬師如来さまにお会いできてよかったです」と言つて行かれました。

二日間のお手伝いの中で三十三年ぶりの開扉、そして開扉の場に居させていただき、これから日々を健

康にすごすことができると思っておりました。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

二日間のお手伝いの中で三十三年ぶりの開扉、そして開扉の場に居させていただき、これから日々を健

康にすごすことができると思っておりました。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

二日間のお手伝いの中で三十三年ぶりの開扉、そして開扉の場に居させていただき、これから日々を健

康にすごすことができると思っておりました。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 寄付金会計報告

護寺費（総代会）会計とは別に、御開帳に向けた駐車場整備等の費用として、平成 19 年度より 5 年計画と致しまして毎年 5,000 円ずつ（1 戸 25,000 円）の寄付金を募って参りました。御開帳が済み、全ての収支が固まりましたのでここにご報告致します。

収	平成 19 ~ 23 年度 寄付金	14,314,234 円
利	息	6,796 円
入	朝 日 寺 よ り	11,126,341 円
	以 上 収 入 合 計	25,447,371 円
支	駐 車 場 整 備 費	12,390,250 円
出	(土地買収費・設計費・登記費・看板設置費用等全て含む)	
	鎮 守 堂 石 段 新 調 費 用	660,000 円
	平成 21 年 4 月 19 日土砂持込法会開催費用	1,400,172 円
	高 野 山 開 創 1200 年 特 別 負 担 金	1,605,000 円
	新 境 内 地 整 備 費 用	3,755,039 円
	(土地買収費・登記費・門扉整備費・U 字溝整備等全て含む)	
	歴代住職墓地整備費用	386,000 円
	平成 26 年 4 月 5 - 6 日 御開帳法会開催費用	4,736,823 円
	(障子・ふすまの張り替え含む)	
	寄付者御芳名板、郵送費、文具費、等の雑費	202,018 円
	以 上 支 出 合 計	25,135,302 円
	収 入 — 支 出 =	312,069 円

この残金 312,069 円は寄付金会計口座を解約し、護寺費（総代会）会計に繰り入れました。全 574 名の方に寄付ご協力頂きました。おかげさまで無事滞りなく御開帳行事までが済みましたこと、心より厚くお礼申し上げます。今後とも護寺費（総代会）会計（1 年 5,000 円）は続きますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。住職 若松隆英 総代長 清水 佐伯男